

平成27年度

一般社団法人 神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク

# クラブマネージャー研修会報告



研修会実施日	12月6日(日)～7日(月)
場所	箱根ホテル小涌園 箱根町二ノ平 1297
参加者	27名

## I. 実施内容

1. 開催日時 平成 27 年 12 月 6 日（日） 14：00～20：30
2. 開催場所 箱根ホテル小涌園  
箱根町二ノ平 1297
3. 出席クラブ&人数 10 クラブ 以下略称  
(寒川総合、善行大越、高津 SELF、港スポーツクラブ、  
若葉台、よこすか総合、あすぽ、城下町、ライフネット  
K A Z 関係者)  
合計 27 名 (宿泊 23 名)
4. プログラム  
6 日 14:00 開会あいさつ  
クラブ交流会報告  
14：30 「総合型 S C の地域貢献と認知度向上策について」  
一般社団法人 あすぽ  
15:30 ディスカッション  
15:40 「K S N の今後のありかたについて考える」  
K S N の現状の活動とあるべき姿  
今後の K S N の方向性  
18:00 懇親会  
7 日 朝 解散

## II. 会議内容

1. 「第 10 回 総合型スポーツクラブ交流会実施報告」
  - ・事務局より「実施報告」
  - ・来年度は、県立体育センターの改修工事で、今年同様の使用ができない。
  - ・1 地域、1 クラブに特化した交流会であれば、地域貢献、当該クラブの活性化につながるのではないかと。
2. 「総合型 S C の地域貢献と認知度向上策について」 14：30  
一般社団法人 あすぽ 山野 華鈴
  - 1) プレゼンテーション
    - ・ppt で作成したドキュメントにて「あすぽ」が日常的に実施している策を発表した。認知度向上は、各クラブとも共通した課題の一つであり、あすぽでは、地元での認知度向上のため、「広報物作成、配布」「各種媒体の利用」

「講座協力」「イベント協力」「Webの活用」を行っている。

- ・今回は、講座協力とイベント協力に絞って説明があった。講座への協力やイベントへの協力は、行政や各種団体が実施している講座やイベントに積極的に関わっている。山北町、南足柄市の行政や関連団体と良好かつ強固な信頼関係が構築出来ていることがわかる。
- ・講座協力イベント協力をする意義は「地域のニーズにこたえること（地域貢献）」「自治体の協力団体としてアップ」「スポーツ以外の切り口から存在を知ってもらおう」こととしている。
- ・認知度向上は、一朝一夕にできるものではなく、以上のことを地道に継続していく頃が必要と考える。

## 2) ディスカッション

- ・行政との信頼関係がよくわかった。
- ・地場で地盤を固めることの重要性を改めて認識した。
- ・横浜や平塚での事例が話に上がり、活発な議論が交わされた。

## 3. 「KSNの今後のありかたについて考える」

15:40~17:00

- ・KSNの役割・ミッションから現状の活動には、事務局としても反省点を多く感じている。本来、「あすぽ」の発表のとおり、各クラブが日常的に頑張っている活動を支援したり、パワーを集結するような活動をするべきだがこの点が出来ていない。今後の活動、あり方を皆で議論してほしい。

### <ディスカッション（主な意見）>

- ・KSNは、スポーツに関して会としてもっとイニシアティブをとるべきではないか。
- ・イニシアティブとは具体的にどのようなことを言うのか。
- ・イニシアティブとは、各クラブにとってのメリットと言い換えてもいいかもしれないが、例えば、広く認知度向上を図る取り組みや行政への政策提言、各クラブへのアドバイス、各クラブからの相談先、各クラブから情報収集し、県へ提供するようなプラットフォーム的な役割等が考えられる。
- ・事務局としての反省点だが、能動的に情報収集を行う事は出来ていない。
- ・KSNの「会」としてというのは、事務局や理事会としてという事ではないことを認識してほしい。そういう意味では、各クラブの積極性は、あるとは言えないのではないか。例えば、クラブとして積極的に情報を収集して、県やKSNへ要望なり意見を上げたクラブがあるかと言えないと思う。クラブ自体に積極性がみられなければ、国も支援はしてくれないだろう。
- ・KSNの立ち上げ時は、1つ1つのクラブではできないことをやる組織という事だった。これが役割として分かり易いのではないか。
- ・各クラブが単独でできないことや県や連絡協議会でもできないことがある。
- ・また、来年度よりスポーツ課は、教育委員会から脱し、知事部局へ再編されることが決定しているので、このタイミングも考慮し、総合型SCとして何が出来るか、KSNとしてなすべきかを考えるべきだ。

- ・ 今後は、K S N、各クラブとも受動的立場を捨て能動的に活動すること、各クラブがK S Nに積極的に参画するように期待する。
- ・ 来年度の情報誌発行は 2 度で継続、クラブ交流会も開催することで合意した。交流会の開催は県立体育センターの改修工事があるため、開催時期や方法を地理解に一任する。

#### 4. <まとめ>

- ・ 「総合型 S C の地域貢献と認知度向上策」「K S N の今後のありかたについて考える」の 2 テーマは、関連性もあり、それぞれ積極的な議論が交わされた。地域貢献、認知度向上については、各クラブ共通した課題であり、現在実施している施策が地道に継続していくことに集約される。K S N のやるべきことも、こうした各クラブの課題を組織に加盟しているクラブが結束して取り組めるようまとめあげるようなことと考える。
- ・ 全国的な組織である全国スポーツクラブコミッション（J S C C : 代表菊地正氏）は、K S N を参考に設立され、認知度向上や自立化のために企業との協業等新たな施策を実施する方向だ。K S N もできることを県内で対応していくことを検討していきたい。

以上

<夕食&懇親会> 18:00~20:30

写真添付

## 添付資料

一般社団法人 あすぽ発表資料

写真

次ページ

<発表資料>

**総合型地域スポーツクラブの  
地域貢献と認知度向上**  
～できることを、一步一步～

平成27年12月6日(日)  
神奈川県総合型地域スポーツクラブ  
クラブマネージャー研修会  
一般社団法人あすぼ

**はじめに...**

認知度向上。  
どこのクラブだって、きっと課題の1つ。

私達あすぼも、そうです。

会員数を増やして、  
安定した運営をしていくために、  
まずは活動を知ってもらいたい。

地域であすぼがやっていることを  
ご紹介します。

**1. 地域に知ってもらうために、  
あすぼがやっていること**

- 広報物作成・配布**
  - 公民館・子育て支援センター等にチラシ設置(対象者が集まりそうな場所)
  - 小学校から児童へのチラシ配布
  - 企画によっては、市町や教育委員会の様子を申請
  - ポスターイング、地域の掲示板ポスター掲示
- 媒体利用**
  - 町の広報誌や広報やまた「広報みちのめいから」
  - 地元フリーペーパーへの広告掲載、記事依頼(情報提供)
- 講座協力**
- イベント協力**
- Web**
  - ホームページ、ブログ
  - Facebook

今日の特にココのお話を...

きっと  
皆さんも  
やっている

**2. 事例紹介①**

**イベント協力**  
事例:「なかよしフェスタ」での親子体操コーナー

主催	民生委員児童委員協議会
日時・会場	2015年6月6日(土) 10:00~14:00 南足柄市中部公民館
全体集客	600~800名
あすぼの内容	30分の親子体操×2回 各回定員10組
広報	市内回覧、掲示板、チラシ、フリーペーパー 南足柄市HP、南足柄市Facebook

今年で4年目。  
私自身、大好きだった親子イベント。  
知り合いの主催者にあすぼをアピール。さらに  
主催者にあすぼの託児協力がいたこともあり、  
「あすぼさん親子体操やってくれない?」とお話いただく。

主催者が企画  
宣伝等、一連  
を担うので、  
労力少なく  
活動と宣伝が  
できちゃう!

**会場風景**

2015年6月6日  
・公民館全館が  
イベント会場  
・様紙展示  
手作り!  
・初めてでも  
参加しやすい  
親子体操

**ほかにもこんなこと** (一部ご紹介)

2015年11月14日 親子体操@山北町キッズカーニバル

2015年11月6日 古民家での「癒しのヨガ」@丹沢ハッピーマウンテン

2015年2月15日 カラーリング体験@山北町世代間交流事業

**講座風景**

産後の痛みや、育児疲れでたまった髪型を気持ちよく解消。  
講座終了後も体の幅の相談を受けたり、子育てについて談話。  
自然な形で、「あすぼ」に関心をもってもらえます。

●その他の出張講座例  
(親子体操、各種大人向けエクササイズ)  
・子育てサークル「元気っこ」(山北町)  
・「きんたろっぴ」(スクール) (南足柄市)  
・幼稚園や小学校のPTA家庭学習会等

**3. まとめ①**  
「1つの講座協力にはその先がある」

●満足!

もちろん、ここが一番!  
良い内容ができてこそ  
広がりがあがる

- 参加者**
  - ・口コミ
  - ・本会場へ
  - ・信頼→次の企画
- 市担当課**
  - ・市のHP、Facebookでの報告
- Web**
  - ・あすぼブログ
  - ・Facebook

参加者の口コミや  
主催者側の普及で  
広がっていく~



### 3. まとめ②

#### 「講座協力をするごとの意義」

地域のニーズにこたえる、  
地域貢献そのもの

自治体の協力団体として  
信頼度アップ

「スポーツ」以外の切り口から  
存在を知ってもらえる



こんなことも地域貢献。活動を知ってもらうチャンス。



8/25.親子体験後、「のびのびアートタイム」→  
地域のイベント「あしがらアートの森」絵画展  
出品協力(11月開催)



(3日間で2800名来場のイベントで)  
あすぽ会員多数入選!

「黒岩知事との対話の広場」  
で事例発表!

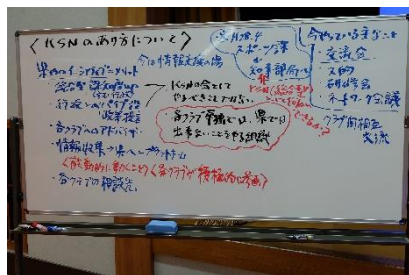
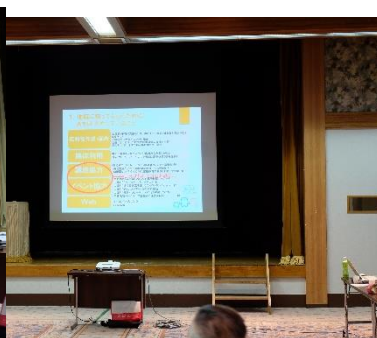


### 4. 最後に

★地域での地道な活動が、きっと  
「あすぽ?知ってるよ!」につながる。



### <研修会の様子>



<懇親会風景>

